

経営方針と対処すべき課題（有価証券報告書より）

① 目指す姿と数値目標

グループ経営の基本方針

常に革新し挑戦を続け社会に貢献する

ROE
5.9%

② 中長期の経営戦略

1. 情報画像関連機器事業の強化

ドロップマスター技術を搭載した大判インクジェットプリンタを世界展開。業界初のUVフラットベッドプリンタと高安全性新インクで増収増益を目指す

3. 情報サービス事業の拡大

CAD関連事業とシステムインテグレーション・ソリューションサービスのグループ内協業体制を強化し営業展開を推進

2. 3Dプリンタ事業への注力

高度な造形精度が求められる業界への展開を強化。複合材料で高強度・高精度の造形を実現する新製品を提案

4. 資本効率の向上

ROEと市場評価指標PBRを重要視。新中期経営計画で具体的数値目標を示しPDCAサイクルで資本収益性向上を図る

③ 対処すべき課題

① 市場競争の激化への対応

- 産業機器分野で競争激化と低価格化が進む中での収益構造改善
- 製品・技術力の強化と構造改革による既存事業の競争力強化

② 資本効率の低さ

- PBRが1倍を割れた状況が継続し市場評価が低位
- 投資家から成長性の評価が得られず成長戦略が不十分
- ROICは前年横這いで投下資本抑制と成長伴う収益性向上が必要

③ 経営環境への迅速な対応

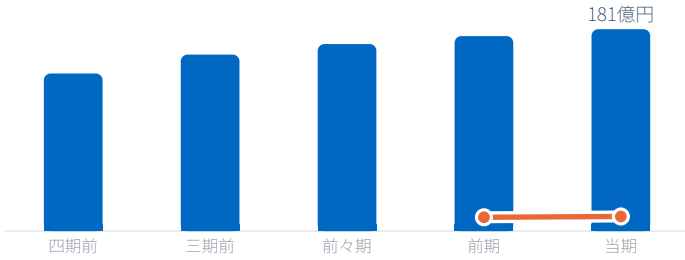
- 市場環境変化への迅速な対応と最適な顧客提案の実現
- グループ各社の組織再編・統廃合による運営効率化

面接で使えるポイント

- ドロップマスター技術など独自のスマートプリンティングテクノロジーで世界中から高い評価を得ており…
- 3Dプリンタ事業を新産業革命と位置づけ、高精度造形が必要な業界へ新製品で新たな生産方法を提案している
- ROE5.9%の向上を目指す新中期経営計画で具体的な数値目標を示し、投資家との対話を通じた成長戦略の構築に注力している

証券コード 7999

業績の推移（売上＝棒 / 営業利益＝線）



※営業利益は直近2期のみ開示（有報の様式変更による）

暗記する数字3つ

連結売上高
181億円営業利益率
7.3%財務健康度
70点 / 100点

将来性 晴れ時々曇り / 就活偏差値 48.5（当サイト算出の参考指標）

平均年収
581万円

電気機器内 191位/225社

平均年齢
44.7歳

電気機器内 67位/225社

平均勤続
10.9年

電気機器内 194位/225社

女性管理職
27.3%

電気機器内 4位/182社

男性育休
－（未開示）

※平均年収は提出会社単体・有価証券報告書ベース。順位は同33業種内の掲載企業での比較。

ここから下は自分で書く（面接で話すこと）

志望動機の核

上の数字・事業と接続して書く

自分の経験との接点

逆質問メモ

※1つはデータ起点で（例：勤続年数が長い要因は…）

直近ニュース十一言

参考: MUTOHホールディングス(株)【7999】：決算情報

